2026 年 11 月 10 日更新

草の根技術協力（草の根協力支援型）案件概要表

Ⅰ．事業の概要	
1．対象国名	カンボジア王国
2．案件名	カンボジア王国における０～２歳児の保育カリキュラム開発のための JICA 草の根技術協力事業 ～ジブンデモデルによる自立・自律を育む保育の基盤づくり～
3. 事業の背景と必要性	カンボジアでは３～５歳児を対象とする幼児教育制度は整備されつつあるが、０～２歳児を対象とした保育カリキュラムや指導法は未整備である。 教育・青年・スポーツ省（Ministry of Education, Youth and Sport、MoEYS）は乳児保育の質的向上を喫緊の課題と認識しており、本事業はその要請に基づき、「ジブンデ（自立・自律）」理念と「あそび中心の学び」を基盤とした新たな０～２歳児保育カリキュラムの構築を支援するものである。
4．プロジェクト目標	０～２歳児保育に関するカリキュラムの体系化と、教育者の専門性向上を通じて、カンボジアの乳児保育の質的向上と持続的な人材育成基盤を構築する。
5．対象地域	プノンペン
6．受益者層 （ターゲットグループ）	直接受益者：就学前教育教員養成校（Preschool Teacher Training Center、PSTTC）の講師・学生 間接受益者：0-2 歳児およびその保護者、全国の保育・幼児教育機関、教育省関係者
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<アウトプット> 成果１．０～２歳児を対象とした保育カリキュラムの素案が整備される 成果２．「あそびを通した学び（Play-based Learning）」が日々の保育実践に取り入れられる体制が整う 成果３．自立と自律を促す「ジブンデ」保育の理念が導入される 成果４．PSTTC における教育内容の質的向上が図られる 成果５．日本とカンボジアの教育連携が強化され、持続可能なネットワークが形成される ＜活動＞ 活動１． MoEYS 及び PSTTC との協働体制を構築し、0～2 歳児保育に関する基礎データの収集・整理及び課題分析を行う 活動２．PSTTC 講師及び日本側専門家によるワーキングチームを設置し、0～2 歳児保育カリキュラム試案の共同開発を行う 活動３．カリキュラム試案に基づく教材（観察票、チェックリスト、指導記録様式等）を開発し、PSTTC 講師及び学生を対象とした研修を実施する 活動４．モデル園でカリキュラム及び教材の試行・観察を実施し、その結果に基づいて教材・カリキュラムを改訂するとともに、MoEYS へ報告・共有する 活動５．PSTTC を中心としたカリキュラムの持続的な運用・更新体制の構築を支援するとともに、カンボジア全国への普及・展開計画を策定する ※上記各活動は相互に関連して実施され、それぞれが複数の成果の達成に寄与する。
8．実施期間	2026 年 11 月～2028 年 9 月（1 年 11 か月）
9．事業費概算額	9,987 千円
10．相手国側実施機関 （カウンターパート）	教員養成局、就学前教育教員養成校 幼児教育局、カリキュラム開発局
Ⅱ．団体の概要	
1．実施団体	株式会社 マミーズファミリー
2．主な活動内容	保育施設の運営、保育者養成・研修事業、地域子育て支援事業 および海外（カンボジア）における幼児教育支援・カリキュラム開発事業